

製品名: Dsg1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab10179**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	114kDa

抗原情報

遺伝子名	DSG1
別名	DSG1; CDHF4; Desmoglein-1; Cadherin family member 4; Desmosomal glycoprotein 1; DG1; DGI; Pemphigus foliaceus antigen
遺伝子 ID	1828.0
SwissProt ID	Q02413
免疫原	抗血清はヒト DSG1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 161-210

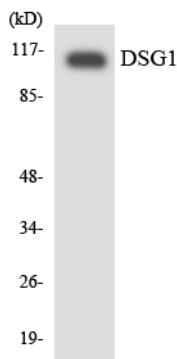
背景

この遺伝子は、デスモグレインタンパク質サブファミリーのメンバーをコードします。デスモグレインとデスモコリンは、デスモ

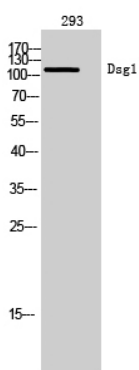
ソームの主要構成成分であるカドヘリン様膜貫通糖タンパク質です。デスモソームは細胞間接合部であり、剪断力に抵抗する役割を果たし、機械的ストレスを受ける細胞に高濃度で存在します。この遺伝子は、他のデスモグレインファミリーメンバーとともに 18 番染色体上にクラスターを形成して存在します。コードされているタンパク質は、自己免疫性皮膚水疱症である落葉状天疱瘡における自己抗体の標的として同定されています。この遺伝子の破壊は、掌蹠角化症および紅皮症といった皮膚疾患にも関連付けられています。[RefSeq 提供、2015 年 2 月],疾患: DSG1 遺伝子の欠損が掌蹠線状角化症 1 型 (SPPK1) [MIM:148700]の原因です。掌蹠線状角化症 I 型としても知られています。SPPK1 は、手のひらと足の裏の皮膚の肥厚と、各指の長さにあたる手のひらの縦方向の角質増殖病変を特徴とする皮膚疾患です。ドメイン: カドヘリン様リピートにはカルシウムが結合している可能性があります。機能: 細胞間デスモソーム接合部の構成要素です。プラークタンパク質と中間径フィラメントの相互作用に関与し、細胞間接着を媒介します。類似性: 4 つのカドヘリンドメインを含みます。組織特異性: 表皮、舌、扁桃腺、食道。,

研究分野

画像データ



DSG1 抗体を使用した 293 細胞の溶解物のウエスタンブロット分析。



Dsg1 ポリクローナル抗体を用いた 293 細胞のウエスタンブロット解析